

永見七郎 ながみ せな 詩人。明治二十四年一月二十一日大阪生れ（一九〇一）。大正八年早稻田大學文學部獨文科入學、翌年武者小路實篤の「新村外會員」。

著書『新』、『新村詩集』（合著、大正十二年一月、千五百年新）、『村出版部』、『新村叢書』、『ホキットマン讚美』（昭和十五年一月、千五百年建設社、昭和出版協會發賣）、『白樹 栗田定之丞』、『昭和十八年十月、二千の日本泰光堂』、『戦後、い子供あり』（昭和十八年十一月十五日、新泉社）、『戦の縁地—八國の山國民達』（昭和十九年七月十五日、泰光堂）、『不滅の本國のヒーロー・ユース』（昭和二十二年九月、千五百年建設太陽堂）、『新』、『新村五十年』、『編、昭和四十二年十一月、千五百年建設太陽堂』、『新』、『新村』等。

